

2017.8.1 第1187号  
ISSN 0913-0217

発行人／長 瀬 清  
発行所／北海道医師会  
〒060-8627  
札幌市中央区大通西6丁目  
TEL(011)231-1432  
FAX(011)221-5070

# 北海道医報

2017  
**8**  
月号



北海道 美の遺産

村山 陽一 祭A

北海道立旭川美術館 所蔵

# CONTENTS

北海道医報  
平成29年8月1日 第1187号

指標／概説医療法改正	藤原 秀俊	3
医の倫理綱領		7
報告／第149回定時代議員会・第150回臨時時代議員会		8
日医報告／第140回日本医師会定例代議員会		10
郡市医師会だより／渡島医師会「胃がん検診の在り方を考える講演会」	小笠原 実	14
税務相談室／損害保険料	中村 孝一	18
特集／緑陰随想		19
ポラリスを仰ぐ北の大地から	櫻井 晴邦、小林 正司	38
大通公園を望む窓辺から	橋本 洋一、千葉 茂	39
医学会・医学講演会等 開催情報		40
中央40 道南43 後志44 日胆44 空知45 道北45 北見47 道東48		
日医認定産業医制度研修会開催一覧		50
訃報		52
新規指定医療機関		53
会議室／第6・8回常任理事会		56
売貸医院・医師招聘情報		60
道医の動き		64
道医師国保の頁		65
コーヒープレイクMedico's Column		68
季節風／医療と効率	山科 賢児	70

## お知らせ

北海道プライマリ・ケア研究会の解散<sup>15</sup>／全国医師会勤務医部会連絡協議会<sup>16</sup>／平成29年10月からウイルス性肝炎進行防止対策・橋本病重症患者対策医療給付事業の自己負担限度額が変更となります<sup>17</sup>／「医師資格証」を持ちましょう<sup>17</sup>／北海道医師会は、北海道に在住するすべての医師が利用できる女性医師等支援事業を推進しています。<sup>18</sup>／第1回生命を見つめるフォト&エッセー作品募集<sup>36</sup>／電子メールによる会員への情報提供についてーメールアドレスの登録ー<sup>36</sup>／特定健康診査に関するお知らせ<sup>37</sup>／「応急手当WEB」「救急医療啓発パンフレット」へのリンク依頼<sup>52</sup>／北海道医師硬式テニス大会のお知らせ<sup>53</sup>／第30回(平成29年度)健康スポーツ医学講習会のご案内<sup>54</sup>／北海道医報へのご投稿等<sup>63</sup>／グループ保険のご案内<sup>69</sup>

北海道医師会会員数	8,379名 (+26)	うち日本医師会会員数	5,914名 (+21)		
A	2,461名 (±0)	B2	4,679名 (+16)	C2	136名 (+2)
B1	601名 (+7)	C1	107名 (±0)	C3	395名 (+1)

平成29年6月30日現在 ( ) 内前月比

## 作品紹介

むらやま よういち  
村山 陽一 祭A

1926(大正15)年～1961(昭和36)年

函館市生まれ。

1958(昭和33)年の作品。グワッシュ・紙(53.9×76.5cm)。

1937年、村山陽一が11歳のときに、父が旭川保健所長として赴任のため旭川市に転居。1946年旭川に結成された北海道アンデパンダン展に参加し、中心的存在になっていった。1952年絵画グループ土芽会の主宰となり、翌1953年土芽会第1回展を開く。1958年第10回読売アンデパンダン展(東京都美術館)に「祭A」

## 北海道美の遺産

写真・資料提供：北海道立旭川美術館  
(旭川市常磐公園内 0166-25-2577)

「祭B」「生態」の3点を出品。来日していたミシェル・タピエに注目される。1961年肺結核のため34歳で死去。1986年北海道立旭川美術館で「北国の熱き抽象=夭折の画家」村山陽一展を開催。没後、旭川で何度も展覧会が開かれている。

ダイナミックなタッチからは「祭」に集う人々のかけ声や踊りの躍動感とエネルギーが伝わってくる。インパクトの強い黒の曲線は、書にも関心を抱いていた作者ならではの描写である。赤が五穀豊穡や地域平穏への祈願と感謝を込めた「祭」への熱い思いを際立たせ、さらに他の様々な色や形は神輿や半纏を連想させ、非日常の晴れやかな「祭」を力強く表現している。